

# 大学院薬学研究科 第2回入試について

## 令和2（2020）年度実施の変更点

薬学研究科の今後の入学試験は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、下記の通り実施します。（博士前期課程一般は変更ありません）

受験生は試験日の2週間前から健康チェックを行っていただくようお願いします。

### 1 博士前期課程

選抜方法

- ・一般選抜 変更なし

審査は筆記試験、英語試験（筆記）、面接試験を総合して行う。

筆記試験：化学系、物理系、生物系から計9科目（それぞれの系で自然科学基礎2科目、薬科学基礎1科目）を出題する。受験生は任意の3科目を選択して解答する。

### 2 博士後期課程、博士課程

#### ■変更前

選抜方法

入学者の選抜は、修士論文要旨等、成績証明書、TOEIC等の公式スコア、試験及び面接の結果を総合して行います。

#### ■変更後

**新型コロナウイルスの感染防止対策のより、9月以降に実施されるTOEIC試験は受験者数に制限があるため、第二回の入試もスコアの提出を求めず、午前の専門試験で英語の学力を確認します。また、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、ウェブサービスによる試験を実施する場合があります。**

選抜方法

入学者の選抜は、修士論文要旨等、成績証明書、試験（専門科目・英語）及び面接の結果を総合して行います。